

Ⅲ. 活動実績

1. 研究成果の公表実績

①論文発表

内容	著者・代表者	発表年月
Age, growth and hatching season of the diamond squid <i>Thysanoteuthis rhombus</i> estimated from statolith analysis and catch data in the western Sea of Japan. Fisheries Research 2006; 80: 211-220.	K. Miyahara, <u>T. Ohta</u> , T. Goto and S. Gorie	H18.5
Diel and tidal changes in the distribution and feeding habits of Japanese temperate bass <i>Lateolabrax japonicus</i> juveniles in the surf zone of Ariake Bay. Ichthyological Research 2006; 53:129-136.	M. Hibino, <u>T. Ohta</u> , T. Isoda, K. Nakayama, M. Tanaka	H18.5
Effects of river flow on larval growth and survival of Japanese seaperch <i>Lateolabrax japonicus</i> (Pisces) in the Chikugo River estuary, upper Ariake Bay. Journal of Fish Biology 2006; 69: 1662-1674.	J. Shoji, <u>T. Ohta</u> , M. Tanaka	H18.6
稚魚期を有明海湾奥部河口域で過ごしたスズキの成長. 海洋と生物 2007; 168: 33-39.	太田太郎	H19.2
Prevalence and intensity of <i>Phirixocephalus umbellatus</i> (Copepoda Siphonostmatoida: Pennellidae) parasitic on <i>Paralichthys Olivaceus</i> in the western part of the Sea of Japan.	S. Ohtsuka, K. Harada, K. Miyahara, T. Nagahama, K. Ogawa and <u>T. Ohta</u>	H19.2

②出版物

内容	著者・代表者	発表年月
該当なし		

③研究報告書等

内容	著者・代表者	発表年月
日本海におけるソデイカのバイオテレメトリー調査(中間報告). イカ類資源研究会議報告(平成 17 年度・平成 18 年度) 2007: 53-55. 日本海区水産研究所(編).	光永 靖・ <u>太田太郎</u> ・宮原一隆	H19.2
日本海で漁獲されたソデイカの日齢と成長. イカ類資源研究会議報告(平成 17 年度・平成 18 年度) 2007: 56-57. 日本海区水産研究所(編).	宮原一隆・ <u>太田太郎</u> ・後藤常夫	H19.2
粒子追跡モデルを用いた山陰沖におけるソデイカ輸送シミュレ	鬼塚 剛・広瀬直毅・宮	H19.2

Ⅲ 活動実績

ーション(発表要旨). イカ類資源研究会議報告(平成17年度・平成18年度)2007: 117-118. 日本海区水産研究所(編).	原一隆・光永 靖・ <u>太田太郎</u>	
日本海におけるソデイカ資源評価の試みと有効利用対策の検討. イカ類資源研究会議報告(平成17年度・平成18年度)2007: 119-121. 日本海区水産研究所(編).	宮原一隆・ <u>太田太郎</u> ・五利江重昭・後藤常夫	H19.2
日本海中西部ヒラメ調査結果(鳥取県). 平成18年度栽培漁業資源回復等対策事業報告書. 社団法人全国豊かな海づくり推進協会(編).	太田太郎	H19.3
鳥取県. 平成18年度日本海中西部ヒラメ広域連携調査事業報告書. 石川県, 福井県, 京都府, 兵庫県, 島根県, 鳥取県, 山口県(編)	太田太郎	H19.3
鳥取県美保湾におけるガザミ種苗放流調査. 平成18年度栽培漁業技術開発試験結果報告書. 社団法人全国豊かな海づくり推進協会(編).	氏 良介	印刷中
キジハタの種苗生産試験. 平成18年度栽培漁業技術開発試験結果報告書. 社団法人全国豊かな海づくり推進協会(編).	<u>太田太郎</u> ・山田幸雄(鳥取県栽培漁業協会)	印刷中
キジハタの種苗放流試験. 平成18年度栽培漁業技術開発試験結果報告書. 社団法人全国豊かな海づくり推進協会(編)	<u>太田太郎</u> ・金澤忠佳(鳥取県栽培漁業協会)	印刷中
オニオコゼの放流効果調査. 平成18年度栽培漁業技術開発試験結果報告書. 社団法人全国豊かな海づくり推進協会(編).	<u>太田太郎</u> ・金澤忠佳(鳥取県栽培漁業協会)	印刷中

④口頭・ポスター発表(学会・研究報告会・会議等)

内容	著者・代表者	発表年月日
ホンモロコの採卵方法.(ホンモロコ生産組合総会. 鳥取県湯梨浜町: 栽培漁業センター)	松田成史	H18.4.27
沿岸底魚類の資源動向について.(平成18年度小底部会. 鳥取県湯梨浜町: 鳥取県栽培漁業センター)	太田太郎	H18.5.17
湖山池湖沼増養殖試験打ち合わせ会議資料(湖山池塩分導入実証試験に係る打ち合わせ会議. 鳥取県鳥取市: 鳥取県庁)	古田晋平	H18.5.19
湖山池湖沼増養殖試験打ち合わせ(湖山池湖沼増養殖試験打ち合わせ. 鳥取県鳥取市: 湖山池漁協)	古田晋平・松田成史	H18.5.25
中海漁場環境調査の紹介(水質浄化研究会. 鳥取県米子市: 米	氏 良介・渡辺秀洋・太	H18.5.25

子コンベンションセンター)	田太郎	
日本海中西部（石川～島根）におけるヒラメ放流魚の水揚げ状況の推定－平成 17 年の調査結果の集計－。（日本海中西部ヒラメ栽培漁業資源回復等対策事業第一回海域協議会。兵庫県神戸市：神戸市教育会館）	太田太郎	H18. 7. 7
湖山池塩分導入実証試験に係る打ち合わせ会議資料（第 6 回湖山池水質浄化 100 人委員会。鳥取県鳥取市：鳥取県福祉人材研修センター）	古田晋平	H18. 7. 15
バイオテレメトリー調査による行動様式の解明－記録型標識放流－。（先端技術を活用した農林水産研究高度化事業委託事業、ソデイカの移動生態と漁況予測資源管理モデルの開発、平成 18 年度調査研究計画検討会。新潟県新潟市：日本海区水産研究所）	太田太郎	H18. 8. 10
今年の赤いか来遊予測について。（鳥取県中部地区漁業振興協議会赤イカ部会。鳥取県鳥取市：鳥取県漁協本所）	太田太郎	H18. 9. 1
内水面養殖の現状及び魚病発生状況について。（第 20 回近畿中国四国ブロック内水面魚類防疫検討会。岡山県岡山市：ピュアリティまきび）	松田成史・丹下菜穂子	H18. 9. 28
県内産アユ種苗の冷水病菌に対する抵抗性について。（平成 18 年度魚類防疫士連絡協議会。岡山県岡山市：ピュアリティまきび）	松田成史・丹下菜穂子	H18. 9. 29
平成 18 年度アユ資源回復調査報告（アユ資源回復対策調査報告会。鳥取県湯梨浜町：栽培漁業センター）	松田成史	H18. 10. 2
スクーチカ症の原因種の推定および PCR による検出について（平成 18 年度中国 5 県水産系広域連携担当者会議・種苗生産グループ。広島県広島市：広島県庁）	松田成史・丹下菜穂子	H18. 10. 6
H18 年度の赤潮発生・対応状況と今後の課題（赤潮防除共同研究中間報告会。鳥取県湯梨浜町：栽培漁業センター）	渡辺秀洋	H18. 10. 13
中海漁場環境調査（産官学連携フェスティバル 2006。鳥取県鳥取市：鳥取県立図書館）	氏 良介・渡辺秀洋・太田太郎	H18. 10. 17 -18
スクーチカ症の原因種の推定及び PCR による検出について（西部日本海ブロック魚類防疫会議。島根県松江市：島根県水産技術センター）	松田成史・丹下菜穂子	H18. 10. 18
スクーチカ症の病魚から分離培養した繊毛虫の感染実験（西部	松田成史・丹下菜穂子	H18. 10. 19

Ⅲ. 活動実績

日本海ブロック魚類防疫会議. 島根県松江市：島根県水産技術センター)		
ホンモロコ巡回指導結果(ホンモロコ生産組合総会. 鳥取県鳥取市：鳥取大学)	松田成史	H18. 10. 31
メイタガレイの試験放流について。(平成 18 年度西部日本海ブロック増養殖担当者会議. 京都府宮津市：京都府水産事務所)	太田太郎	H18. 11. 10
湖山池塩分導入実証試験に係る打ち合わせ会議資料(平成 18 年度湖山池塩分導入実証試験の情報交換会. 鳥取県鳥取市：鳥取県庁)	福井利憲	H18. 11. 13
東郷池水質管理計画(仮称)に係る打合せ会資料(東郷池水質管理計画(仮称)に係る打合せ会. 鳥取県倉吉市：中部総合事務所)	福井利憲	H18. 11. 16
日本海中西部ヒラメ広域連携調査について。(日本海ブロックヒラメ分科会. 新潟県新潟市：ガレソンホール)	太田太郎	H18. 11. 30
湖山池塩分導入実証試験中の湖山池魚類について(平成 18 年度第 2 回自然生態系の再生による水質浄化研究会. 鳥取県鳥取市：鳥取大学)	福井利憲	H18. 12. 13
協議事項(東郷湖の水質浄化を進める会. 鳥取県湯梨浜町：羽合庁舎)	福井利憲	H18. 12. 21
平成 18 年度湖山池調査結果報告(湖山川魚類調査検討会. 鳥取県鳥取市：湖山池漁協)	福井利憲	H19. 1. 23
メイタガレイの小型魚対策について(鳥取県中部地区振興協議会小底部会. 鳥取県鳥取市：鳥取県漁協本所)	太田太郎	H19. 1. 29
平成 18 年度の中海漁場環境調査の結果について(鳥取・島根による中海の利用に関する調査報告会. 島根県出雲市：島根県水産技術センター)	氏 良介・太田太郎	H19. 2. 6
バイオテレメトリー調査による行動様式の解明ー記録型標識放流ー。(先端技術を活用した農林水産研究高度化事業委託事業, ソデイカの移動生態と漁況予測資源管理モデルの開発, 平成 18 年度調査研究成果検討会. 兵庫県香美町：但馬水産技術センター)	太田太郎	H19. 2. 19
標識放流から分かったソデイカの生態(第 2 回あかいかシンポジ	太田太郎	H19. 2. 20

ウム、兵庫県香美町：JF 香住町)		
「ふるい」を使ったバイの資源管理（バイ漁期前操業検討会、鳥取県米子市：鳥取県漁協淀江支所）	渡辺秀洋	H19. 2. 20
湖山池湖沼増養殖試験打ち合わせ会議資料（湖山池塩分導入実証試験に係る打ち合わせ会議、鳥取県鳥取市：鳥取県庁）	福井利憲	H19. 2. 22
アラメ藻場造成事業（平成 18 年度中国五県公設試験研究機関共同研究担当者会議、島根県松江市：島根県水産技術センター浅海グループ）	氏 良介	H19. 2. 23
平成 18 年度アユ資源回復研究会（平成 18 年度アユ資源回復研究会、鳥取県湯梨浜町：栽培漁業センター）	福井利憲・松田成史	H19. 2. 28
磯根資源の新たな脅威－有害赤潮による栽培漁業対象種への影響－（平成 18 年度日本海ブロック増養殖研究会、新潟県新潟市：ガレソホール）	氏 良介	H19. 3. 1
平成 18 年の日本海中西部におけるヒラメ黒化魚の水揚げ状況について。（日本海中西部ヒラメ栽培漁業資源回復等対策事業第一回海域協議会、兵庫県神戸市：神戸市教育会館）	太田太郎	H19. 3. 6
栽培漁業センターの取り組み方針について、沿岸の浮き魚類の調査について。（平成 18 年度西部地区漁業振興協議会、鳥取県米子市：米子市漁協）	古田晋平・太田太郎	H19. 3. 7
鳥取県で発生した有害赤潮の状況について（韓国との赤潮情報交換会、韓国釜山市：釜慶大学）	氏 良介・渡辺秀洋	H19. 3. 9
アカイカの生態について（若手漁業者研修会学科講習、鳥取県湯梨浜町：栽培漁業センター）	太田太郎	H19. 3. 22
H18 年度の赤潮の発生状況と対応状況（赤潮防除共同研究に係る年度末報告会、鳥取県湯梨浜町：栽培漁業センター）	渡辺秀洋	H18. 3. 26
イワガキノロウイルス試験報告。（イワガキの貝毒及びノロウイルス検査に係る会議、鳥取県湯梨浜町：衛生環境研究所）	松田成史・松本尚美（衛環研）	H18. 3. 29

Ⅲ 活動実績

⑤プレスリリース・取材対応

内容	著者・代表者	発表年月
鳥取NOW72号・ミニ特集—東郷湖産ヤマトシジミ—	福井利憲	H18.10月
メイタガレイ量産へ試行錯誤（朝日新聞）	松田成史	H18.12.3
NHK 東郷湖ヤマトシジミ残留農薬問題	福井利憲	H19.1月

⑥ホームページによる情報提供

内容	著者・代表者	発表年月
沿岸底魚類の資源動向について http://www.pref.tottori.jp/saibaicenter/sokouo/sokouomain.htm	太田太郎	随時 毎月
沿岸海洋観測の結果 http://www.pref.tottori.jp/saibaicenter/kaiyoukansoku/kaiyoukansoku.htm	太田太郎	毎月
中海漁場環境調査の結果 http://www.pref.tottori.jp/saibaicenter/tyukai/tyukaimain.htm	氏 良介・太田太郎・渡辺秀洋	
アカイカ情報 http://www.pref.tottori.jp/saibaicenter/akaika/akaikamain.htm	太田太郎	随時

⑦刊行物

内容	著者・代表者	発表年月
さいばいだより40号 掲載内容 メイタガレイとオニオコゼの試験放流を実施 ホンメイタ種苗生産の取り組み 中海漁場環境調査に着手 Let's try! アワビ養殖 鳥取県に新たな特産出現中（ホンモロコ） 平成17年度活動実績	太田太郎 松田成史 氏 良介 浜田文彦（栽培漁業協会） 古田晋平 太田太郎ほか	H18.5月

2. 鳥取県栽培漁業センターが催したイベント・企画など

①鳥取県栽培漁業センター設立 25 周年記念「栽培フェスタ」の開催

日時：平成 18 年 8 月 19 日（土）

場所：鳥取県栽培漁業センター

主催：鳥取県

共催：鳥取県栽培漁業協会

参加者：漁業関係者、一般県民 約 500 名

催し：

・ オープニングセレモニー

泊小学校によるブラスバンド演奏

栽培漁業功労者への表彰式：古志正凱氏（鳥取県漁協淀江支所）

浜辺正美氏（鳥取県漁協浜村支所）

記念放流：クルマエビ、ヒラメ、各 200 尾

・ ミニシンポジウム

テーマ「豊かで安心なとつとりの魚づくりのために～栽培漁業センターのこれからの役割～」

基調講演「鳥取県の栽培漁業の歩み」

栽培漁業センター 所長

古田晋平

実践報告「アワビ・サザエの栽培漁業のとりくみ」

鳥取県漁協淀江支所 青年漁業士

藤井邦浩

「日本一のホンモロコ養殖にむけて」

ホンモロコ生産組合 参与

七條喜一郎

パネルディスカッション「これからの栽培漁業センターの役割」

・ 小学生による自由研究発表会

八頭町立隼小学校「ホンモロコについて」

湯梨浜町立泊小学校「ニシボンボンの採集」「海藻おしば」「シジミの浄化」

その他のイベント企画：

・ おさかなクイズラリー

入り口で参加者に解答用紙を配布。栽培漁業センター内を楽しく見学できるよう、各所にクイズを掲示し、参加者は解答を記入。全問正解者には記念品を贈呈した。

・ 展示コーナー

a) センターの施設公開

魚類生産棟：養殖ヒラメの餌やり体験。

実験水槽室 1：メイタガレイの展示、タッチングプール（キンセンガニ、バイ、ササウシノシタ、カワハギ類など）。

実験水槽室 2：イワガキの展示、オニオコゼの展示。

貝類生産棟：アワビ（親貝・稚貝・養殖）の展示、サザエ親貝の展示、バイ稚貝の展示、ワカメ種系の展示。

サザエ生産棟：サザエ稚貝の展示。

漁具倉庫前：漁具（桁網・刺し網・ソリネット・稚魚ネット・バイ籠等）の展示。

クルマエビ生産棟：クルマエビ稚エビの展示。

開発試験池：アラメの展示、イワガキ養殖の展示。

その他：加温施設、急速濾過器、高架貯水槽等、アカウミガメ凍結標本の展示。

b) 鳥取の海の生き物の水槽展示

玄関ホール、屋外通路で鳥取沿岸域の生物を展示。

（魚類：32 種以上、その他無脊椎動物：10 種以上）

c) 試験研究の紹介コーナー

第一生物実験室：中海の調査についての紹介（中海の生き物水槽展示）、潜水器具の展示、コウイカの卵展示、アンドクラグ展示、稚魚標本の展示、魚類ソフテックス写真の

Ⅲ. 活動実績

展示、さかな塗り絵コーナー。

第二生物実験室：メイトガレイ種苗生産の紹介（水槽展示）、魚病研究の紹介（サンプル展示）、淡水魚の飼い方の紹介。

環境分析室：東郷湖のシジミ増殖研究の紹介（シジミの水槽展示）、アユの資源生態研究の紹介（アユの耳石顕微鏡展示）、鳥取県の河川の魚類水槽展示。

玄関ホールおよび生物実験室前通路でのポスター展示：

栽培漁業センターの歴史、栽培漁業について、栽培漁業センターで生産している魚種について、栽培漁業センターが取り組む試験研究の概要、海中林の造成について、アカイカの生態研究について。

d) 水中写真ギャラリー

職員が撮影した水中写真を生物実験室前の廊下に展示。

・海のオリジナルグッズ工作コーナー

a) 海藻おしばいコーナー：海藻を用いた押し葉絵はがき、しおりの作成を参加者が体験。

b) 砂絵コーナー：様々な色の砂を用いた砂絵の作成を参加者が体験。

c) おさかなペンダント作成コーナー：プラスチック板を用いたペンダント、キーホルダーの作成を参加者が体験。

・漁業体験コーナー

開発試験池でのカサゴ一本釣りを参加者が体験。参加者約70名。

・ホンモロコ料理講習・試食会

ホンモロコ生産組合によるホンモロコの料理講習、試食品の配布。

※ 「体験クルージング（第二鳥取丸・はやぶさ乗船）」「石脇の浜で獲れる生物観察会」は荒天のため中止。

※ 泊駅から栽培漁業センターへ往復シャトルバスを運行。

②第2回あかいかシンポジウム

日時：平成19年2月20日

場所：JF香住町会議室

主催：鳥取県栽培漁業センター、兵庫県但馬水産技術センター

参加者：漁業関係者 約100名

講演内容：

山陰沿岸の水温塩分の変動-定置網を利用した海洋観測からわかったこと-

九州大学 千手智晴 助教授

標識放流から分かったソデイカの生態

鳥取県栽培漁業センター 太田太郎 研究員

追跡調査から分かったソデイカの生態

近畿大学 光永 靖 講師

釣り針の動きから考えられるソデイカの捕食行動

近畿大学 畑山 純 氏

漁場環境の予測

九州大学 広瀬直毅 助教授

漁場環境とソデイカの回遊

水産大学校 鬼塚 剛 助手

日本海のソデイカー資源診断と有効な利用方策-

兵庫県但馬水産研究センター 宮原一隆 主任研究員

3. 技術指導・検査等

①養殖巡回指導

日付	場所	対象魚種	件数	内容
H18. 5. 25	三朝町	ニジマス	1	現場確認
H18. 6. 12	日吉津村	アユ、マゴイ、サケ	1	現場確認
H18. 8. 10	倉吉市	ヤマメ、ニジマス、イワナ、 ブラウントラウト	1	現場確認・魚病検査
H18. 8. 10	倉吉市	チョウザメ	1	飼育指導、現場確認、魚病検査
H18. 9. 19-22	県内全域	ホンモロコ	44	現場確認、飼育指導、魚病指導
H18. 10. 26	倉吉市	カジカ	1	現場確認、魚病検査
H19. 2月	倉吉市	ヤマメ	1	現場確認・薬品残留検査依頼

②魚病検査実績

日付	対象魚種	件数	診断結果
4月 20日	ホンモロコ	1	キロドネラ症・ギロダクチルス症
6月	ヤマメ	1	せつそう病・消化不良
6月	ヒラメ	1	スクーチカ症
7月 28日	チョウザメ	1	運動性エロモナス症
7月	カサゴ	1	ギロダクチルス症
8月	カサゴ	1	マイクロコチレ症
8月	バイ	1	不明病（殻脱ぎ症状）
9月	アワビ	1	不明
10月 26日	カジカ	1	通称ダルマ顔（井戸水の影響）
2月	ヒラメ	1	VNN
2月	ギンブナ	1	不明

③コイヘルペス検査実績

日付	場所	目的	飼育形態	尾数	一次診断	確定診断	検査証明書	
H18. 4. 11	日野町	斃死魚検査	個人池	1	陰性	陽性		
H18. 4. 18	湯梨浜町	斃死魚検査	個人池	1	陰性			
H18. 4. 27	鳥取市	斃死魚検査	河川	1	陰性			
H18. 4. 28	日野町	斃死魚検査	個人池	1	陰性			
H18. 5. 22	伯耆町	斃死魚検査	個人池	1	陰性			
H18. 5. 29	智頭町	斃死魚検査	個人池	3	陰性			
H18. 6. 20	八頭町	斃死魚検査	個人池	1	陰性			
H18. 6. 26	佐治町	斃死魚検査	個人池	3	陰性			
H18. 7. 5	八頭町	斃死魚検査	個人池	2	陽性			
H18. 7. 5	琴浦町	斃死魚検査	個人池	3	陰性			
H18. 8. 16	伯耆町	斃死魚検査	個人池	1	陰性			
H18. 8. 23	八頭町	斃死魚検査	個人池	2	陰性			
H18. 9. 1	江府町	斃死魚検査	個人池	4	陰性			
H18. 9. 11	---	出荷用検査	養殖	6	陰性			日※:2枚
H18. 9. 27	米子市	斃死魚検査	公共池	5	陰性			
H18. 10. 3	---	出荷用検査	養殖	4	陰性			日:2枚

Ⅲ 活動実績

H18. 10. 31	八頭町	斃死魚検査	個人池	3	陰性	日:1枚, 英2枚
H18. 12. 13	---	出荷用検査	養殖	20	陰性	
H19. 2. 14	大山町	斃死魚検査	個人池	3	陰性	
H19. 3. 1	鳥取市	斃死魚検査	個人池	1	陰性	

※日：日本語版，英：英語版

4. 試験船運航実績

①第2鳥取丸

業務（調査）内容	業務海域	航海 日数	期間	概要
1 沿岸底魚類の資源調査				
①沿岸海洋観測	東中西部沖	25	4-3月	水温塩分の定点観測
②アミ類分布調査	中部沖	8	4-7月	ソリネットによる試験操業
③着底稚魚分布調査	中部沖	18	4-10月	小型底曳網による試験操業
④ヒラメ分布調査	中部沖	25	4-3月	小型底曳網による試験操業
⑤バイ籠漁具開発試験	中部沖	6	6-7月	漁具開発試験
2 種苗放流技術開発試験				
① メイタガレイ放流	中部沖	2	4-5月	メイタガレイ種苗の放流、潜水調査
② メイタガレイ追跡調査	中部沖	6	4-5月	小型底曳網による試験操業
③ カサゴ追跡調査	東部沖	1	10月	潜水調査
3 アカイカ資源生態調査	東中部沖	6	8-10月	樽流しによるアカイカ釣獲
4 ヒラメ増殖阻害環境調査	西部沖	12	4-3月	小型底曳網、観測、稚魚ネット
5 貝毒発生監視事業	中部沖	4	4-7月	貝毒プランクトン観察用採水
6 天神川河口域水質調査	中部沖	4	6-3月	採水(COD)、塩分、水温の測定
7 第2鳥取丸維持管理（回航）	東中部沖	4	6, 12月	上架修繕

② 試験船おしどり運航実績

業務（調査）内容	業務海域	航海 日数	期間	概要
1 アラメ藻場調査	中部沖	2	4-6	潜水調査
2 イワガキ調査	中部沖	1	7月	潜水調査
3 生物採集	中部沖	1	7月	栽培漁業フェスタ予行演習
4 コンソーシアム調査	中部沖	2	7-8月	潜水調査
5 アユ資源回復対策調査	中部沖	2	10-12月	プランクトンネットの曳網

5. H18年度 鳥取県内における種苗放流実績（海面）

魚種	年月日	放流機関	放流場所	サイズ (mm)	尾数 (千尾)	種苗生産機関 (中間育成機関)	備考
クロアワビ	H18.5.23	県漁協東支所	東浜地先	30	4,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.17	県漁協浦富支所	浦富地先	30	4,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.16	田後漁協	田後地先	30	10,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.16	県漁協網代港支所	網代地先	30	6,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.19	県漁協福部支所	福部地先	30	2,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.30	県漁協酒津支所	酒津地先	30	8,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.19	県漁協浜村支所	浜村地先	30	7,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.23	県漁協夏泊支所	夏泊地先	30	3,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.16	県漁協青谷支所	長和瀬地先	30	10,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.2	県漁協泊支所	泊地先	30	20,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.6	中部漁協	羽合地先	30	5,500	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.22	赤碕漁協	赤碕地先	30	10,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.25	県漁協中山支所	中山地先	30	2,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.8	県漁協御来屋支所	御来屋地先	30	7,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.20	県漁協淀江支所	淀江地先	30	10,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.31	県漁協境港支所	境港地先	30	3,000	鳥取栽培協会	事業放流
計					111,500		
メガイアワビ	H18.5.17	県漁協浦富支所	浦富地先	30	1,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.16	県漁協網代港支所	網代地先	30	4,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.19	県漁協福部支所	福部地先	30	1,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.19	県漁協浜村支所	浜村地先	30	3,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.6	中部漁協	羽合地先	30	500	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.25	県漁協中山支所	中山地先	30	500	鳥取栽培協会	事業放流
計					10,000		
サザエ	H18.5.16	田後漁協	田後地先	9	5,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.19	県漁協福部支所	福部地先	9	2,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.7.9	県漁協本所	賀露地区	9	8,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.5.30	県漁協酒津支所	酒津地先	9	30,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.16	県漁協浜村支所	浜村地先	9	16,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.16	県漁協夏泊支所	夏泊地先	9	6,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.15	県漁協青谷支所	長和瀬地先	9	10,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.2	県漁協泊支所	泊地先	9	15,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.6	中部漁協	羽合地先	9	46,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.17	赤碕漁協	赤碕地先	9	60,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.8	県漁協御来屋支所	御来屋地先	9	20,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.6.26	県漁協淀江支所	淀江地先	9	100,000	鳥取栽培協会	事業放流
	計					318,000	

Ⅲ 活動実績

H18年度 鳥取県内における種苗放流実績（海面） つづき

魚種	年月日	放流機関	放流場所	サイズ (mm)	尾数 (千尾)	種苗生産機関 (中間育成機関)	備考
クルマエビ	H18.9.30	県漁協境港支所	境港地先	51.8	58,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.10.14	県漁協境港支所	境港地先	59.0	56,000	鳥取栽培協会	事業放流(尾肢カット標識)
	H18.10.21	県漁協境港支所	境港地先	29.6	680,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.10.28	県漁協境港支所	境港地先	31.0	757,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.11.18	県漁協境港支所	境港地先	32.5	375,000	鳥取栽培協会	事業放流
	H18.11.28	県漁協境港支所	境港地先	73.8	20,900	鳥取栽培協会	事業放流(尾肢カット標識)
	H18.12.2	県漁協境港支所	境港地先	71.5	11,600	鳥取栽培協会	事業放流(尾肢カット標識)
	H18.12.2	県漁協境港支所	境港地先	73.0	34,600	鳥取栽培協会	事業放流
計					1,993,100		
カザミ	H18.6.6	米子市漁協	皆生浜	10.3	80,000	水研玉野栽培セ	試験放流。栽培漁業技術実証化試験(全国豊かな海づくり推進協会)による種苗配布。
キジハタ	H19.10.13	県漁協酒津支所	酒津地先	77.3	5,000	水研玉野栽培セ (鳥取栽培協会)	試験放流。栽培漁業技術実証化試験(全国豊かな海づくり推進協会)により種苗配布。
カサゴ	H18.8.1	田後漁協・県漁協網代支所	岩美町(田後・網代)地先	80.0	10,000	山口栽培漁業セ (鳥取栽培協会)	事業放流
オニオコゼ	H18.4.11	鳥取栽培セ	泊地先	71.0	10,000	鳥取栽培協会	試験放流。種苗量産化試験により生産された種苗の放流。
	H18.11.21	鳥取栽培セ	泊地先	48.4	20,000	水研伯方島栽培セ (鳥取栽培協会)	試験放流。栽培漁業技術実証化試験(全国豊かな海づくり推進協会)により種苗配布。
計					30,000		
バイ	H18.10.20	鳥取栽培セ	東浜地先	11.2	14,000	鳥取栽培協会	試験放流。種苗量産化試験により生産された種苗の放流。
メイタガレイ	H18.4.17	鳥取栽培セ	浜村地先	60.0	9,000	鳥取栽培セ	試験放流。新魚種種苗生産技術
	H18.5.19	鳥取栽培セ	浜村地先	100.0	1,000	鳥取栽培セ	開発試験により生産
計					10,000		

6. 見学者・研修等の受け入れ

①施設見学受け入れ実績

月	学校関係		県民一般		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10	5	348	1	30	6	378
11	6	374			6	374
12	1	14			1	14
1						
2						
3			1	26	1	26
合計	12	736	2	56	14	792

② 研修の受け入れ

なし